

Scene3

青年たちの
躍動

田中 桃子 さん

令和4年から青年活動団体B-live 代表。平成30年に団体へ加入し、監査、事務局長を歴任。現在は美幌峠レストハウスの現場責任者として勤務。

この他、近隣自治体の青年団体との交流・情報交換や会員の持ち込みによるお試し企画などを不定期ながら開催し、会員同士や多くの方々とつながりを深めています。

平成25年に発足した青年活動団体B-live(ビーライヴ)。就職や進学で地元を離れる方が多い中、青年たちの手で地元的美幌町を盛り上げよう、そして美幌町のことをもっと好きになって、地元に戻って来てもらおうという願いを込めて活動を始めました。活動は20歳〜30歳の青年層が中心。仕事等忙しい中でもメンバーが集まり、イベント等の企画運営、そして「自分たちも楽しむ」ことを忘れずに、現在も活動が続いています。

代表を務める田中桃子さん。会の運営やお仕事等で忙しい中、現在の活動など、お話を聞きました。

1 現在の活動

現在、団体では3つのイベントを企画運営しています。

■ 水鉄砲で天下を獲れ！

豊富な水資源を誇る本町で、「水」をテーマに子どもたちの新たな遊びと出会いの機会を作るために実施しています。

■ ハロウィンパーティー

「仮装」をテーマに、町民や近隣自治体の方々と楽しく交流できるようなイベントを作りたいと考えて実施しています。

■ 青年講座

会のメンバーが学びたいこと、知りたいことを持ち寄り、青年層に興味を持ってもらえる内容の講座を開催しています。

この他、近隣自治体の青年団体との交流・情報交換

や会員の持ち込み

によるお試し企画

などを不定期ながら

開催し、会員同

士や多くの方々と

つながりを深めて

います。

Scene2

読み聞かせ



小川 慶子 さん

「美幌出前お話の会がらがらどん」代表。団体が発足した平成7年から30年にわたって読み聞かせを続けている。

1 「がらがらどん」の結成と小川さんの本とのかわり

会の活動は平成7年から。小川さんは図書館から「読み聞かせボランティアになりませんか」という呼びかけに応じたことがきっかけでこの会を結成。現在は絵本好きの方が集まって、学校での読み語りや各団体への出前公演などを行っています。

「自分自身は本に触れずに小学生になった」と話す小川さん。お子さんが小さい時、出版社の方に絵本の面白さを教えてもらったことがきっかけとなって、小川さんと本のかかわりが始まります。

2 読み語りを始めたきっかけ

学校から「読み聞かせを子どもたち」という要望から始まったという読み語り。最初は東陽小学校の授業の合間(中休み)に希望する児童が集まって聞いていたものが他の学校にも広まって、旭小学校からは各クラスに入って読み語りを行ってほしいという依頼を受け、現在では

3 大切にしていること

全ての小学校で月に1回、各学級に入って読み語りが行われています。

「読み聞かせの上手、下手ではなく、心のこもった読み聞かせが一番伝わると思っています」と小川さん。「本には、作者の「命」が吹き込まれています。便利な世の中になり、スマートフォンやインターネットからでも手軽に本を読めますが、本のページをめくる時、そして言葉と言葉の「間」を感じられる。読み語りに触れることが、聞く力が育つ要因の1つになると思います。その意味でも耳と目から情報が入ってくる読み聞かせは自分が読むのとはまた違う魅力があります」。学校で読んだ本が子どもたちに喜んでも



2 これからの活動



「ハロウィンパーティー」の様子(詳細は21ページで紹介しています)

青年たちが色々な発想・アイデアに挑戦でき、ともに考えて形にしていける場になりたいと意気込む田中さん。「楽しめる場所は自分たちで創る。地元で一緒に盛り上げてくれる方が一人でも多いとうれしい」と話します。自分たちはもちろん、青年たちが楽しいと思える場を創るため、「ふるさと祭り」のように人が多く集まるイベントが年1回だけではなく、2回、3回と自分たちの手でそういう機会を地元を増やしていきたいです」と、これからの活動に意欲を燃やしています。

4 これからの活動

「『がらがらどん』が学校に来たことを喜ぶ声や、読み終わった後の感謝の声がうれしい」と、活動の積み重ねがあるからこそそのエピソードも紹介してくれました。

同じ本でも、読む人によって印象が全く異なる読み聞かせ。本が伝えるメッセージ、子どもたちの心が動く瞬間を大切にしながら、サークルの皆様は子どもたちの情緒豊かな成長を願い、心のこもった読み語りを、これからも届けてくれます。

サークルの皆様や図書館、学校の先生方のご協力を得ながら、今後も活動が続けていきたいです。他にも出前公演をいくつかいただいております。大変ありがたく思っています。デジタルは便利ですし否定しませんが、アナログにはアナログの良さがあります。読み語りをとおして、クラス全体で共有する絵本の醍醐味を皆様とともに味わっていただきたいです。楽しく活動していますので、絵本好きの方にはぜひ参加してほしいと願っています。

3 楽しい思いを多くの人へ

代表として活動し、様々なイベントで団体の存在を知ってもらいました。その中で自分の友人とは全く違う方々と関係を持てたことは、自分にとってプラスになっています。

普段の打ち合わせは月に1回集まりがある程度で、議題がない時は飲み物とお菓子でお話しながら、ゆるい感じで集まっています。

団体の活動の様子はフェイスブックやインスタグラム、Xなどで発信していますので、同世代の人たちと何かおもしろいことをしたい、活動に興味ある方はぜひ仲間になっって一緒に活動し、町を元気に盛り上げていきましょう！

詳しくは団体公式SNSで！



Facebook



Instagram



X

活動の様子やイベントの告知などの情報を発信していますので、ぜひご覧ください。